

三菱オープンショーケース（冷凍機内蔵形）

SG-JF480BRVE

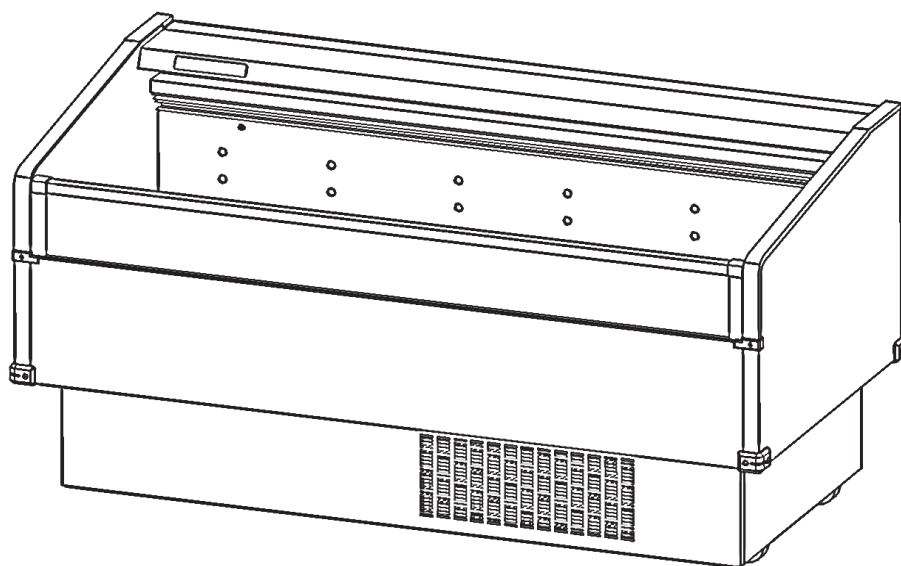
SG-JF580BRVE

SG-JF680BTVE

SG-FF680BRVE

（業務用）

取扱説明書



- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。
特に「安全のために必ず守ること」は必ず読んで正しくお使いください。
- 「取扱説明書」は大切に保管してください。
- お使いの製品を譲渡または貸与される場合は、新しくお使いになるお客様が安全な正しい使い方を知るために、この「取扱説明書」を製品の目立つところに添付してください。
- 別添の「三菱電機修理窓口・ご相談窓口のご案内」は大切に保管してください。
また製品を譲渡や貸与されるときは製品に添付してください。
- ご使用されるお客様自身で据え付けしないでください。
（安全や機能の確保ができません）

お取扱販売店の方へ

ショーケースをお客様に引き渡しされる前に必ず取扱説明書で、「安全のために必ず守ること」「ご使用方法」等をお使いになる方にご説明ください。

もくじ

		ページ	
安全のために必ず守ること		3	
各部のなまえとはたらき	本体	6	
	機械室	7	
	コントローラ	7	
	電装品 付属品	8	
ご使用前の準備	据え付け場所の選定 設置	9	
	ドレントラップに水を入れる	10	
	電源 コントローラの時刻を合わせる	11	
ご使用方法	冷却運転を開始する 商品の入れ方	12	
	照明を点灯・消灯する 冷凍⇔冷蔵を切り替える	13	
	目標温度設定値を変更する 冷却運転を停止する	14	
	商品カバー（付属品）について	14	
お手入れと点検	お手入れの前に 外装・庫内・ガラス・網棚	15	
	フィルター 排水口	16	
	電源プラグ 蒸発板	17	
	漏電しゃ断器の点検 消耗部品	18	
	故障かな？と思ったら	運転しない よく冷えない	19
		よく冷えない（つづき） 音がうるさい	20
照明がつかない ドレン水が蒸発皿に頻繁にたまる		21	
コントローラにつぎのような表示が出たときは		21	
据付工事確認と試運転		22	
こんなときは	長期間ご使用にならないとき 移設をするとき 廃棄をするとき	22	
仕様		23	
保証とアフターサービス		裏表紙	









安全のために必ず守ること

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。










◇ 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

 警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの	 注意 誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの
--	--

◇ 図記号の意味は次の通りです。

してはいけない「禁止」事項		お守りいただく「指示」事項	
 禁止	 分解禁止	 接触禁止	 指示を守る
 ぬれ手禁止	 水ぬれ禁止	 アース接続	 電源プラグを抜く

● 電源プラグ・電源コードについて




 警告	
 禁止 電源コードに重いものをのせたり挟み込んだりしない 火災・感電の原因	 禁止 電源コードを傷つけたり、加工しない 火災・感電の原因
 禁止 電源コードは無理に曲げたり、引張ったり、たばねたりしない 火災・感電の原因	 禁止 電源プラグはコードを引っ張って抜かない 発熱・発火の原因
 ぬれ手禁止 ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電の原因	 禁止 電源コードは延長コードの使用やタコ足配線をしない 発熱・火災の原因
 ほこりを取る 電源プラグ刃のほこりを定期的 に取る 絶縁不良により、火災の原因	 根元まで差し込む 電源プラグは、がたのないように刃の根元まで確実に差し込む 火災・感電の原因

● 据え付け時



 警告	
 水ぬれ禁止 屋外で使用しない 雨水のかかる場所で使用すると火災や感電・漏電の原因	 水ぬれ禁止 湿気の多い所や、水のかかりやすい場所に据え付けない 絶縁低下から漏電・感電の原因
 依頼する 据え付けは取扱販売店または設置業者に依頼する 据え付けに不備があると火災や感電・水漏れの原因	 指示を守る 電源は専用のコンセントを使用する 発熱・火災の原因





安全のために必ず守ること

●据え付け時（つづき）

 警告			
 アース接続	<p>アース工事をする アース線はガス管・水道管・避雷針・ 電話のアース線には接続しない アースが不完全な場合、感電の原因(第二 種電気工事士によるD種接地工事が必要) (SG-JS680BTVEは除く)</p>	 指示を守る	<p>製品質量に十分耐える所に 水平になるように据え付け、 転倒防止をする 製品の転倒によるケガの原因</p>


●ご使用時

 警告			
 水ぬれ禁止	<p>製品に直接水をかけない 漏電・感電の原因</p>	 入れない	<p>揮発性・引火性のあるものは 庫内に入れない 爆発・火災の原因</p>
 置かない	<p>可燃性のスプレーを近くで 使用したり、可燃物を置かない 爆発・火災の原因</p>	 ぬれ手禁止	<p>ぬれた手で電気部品のスイッチを 操作しない 感電の原因</p>
 入れない	<p>網棚には許容質量以上の物を 載せたり投げ入れたりしない 網棚落下によるケガの原因</p>	 電源を切る	<p>漏電しや断器が作動した場合、 電源プラグを抜くか、元電源を切る 無理な電源の復帰を行なうと 火災・感電の原因</p>
 電源を切る	<p>異常時は運転を停止して電源 プラグを抜くか、元電源を切る 異常のまま運転すると、火災・ 感電の原因</p>	 指示を守る	<p>換気をよくする 冷媒が漏れたときに酸素欠乏の 原因</p>








 注意			
 置かない	<p>製品の上には重量物や 水を入れた容器を置かない 落下によるケガの原因 こぼれた水による漏電の原因</p>	 乗らない	<p>製品の上に乗らない 転倒・落下によるケガの原因</p>
 入れない	<p>冷凍運転時、庫内にはビンや カン類を入れない ビンやカンの破損によるケガの原因</p>		





●点検・お手入れの時

 警告	
 確認する 漏電しや断器は定期的に動作を確認する 漏電しや断器を故障したまま使用すると、漏電のときに作動せず火災・感電の原因	 回路を切る お手入れや点検のときは必ず電源プラグを抜くか漏電しや断器を切る 感電・ケガの原因

 注意	
 接触禁止 フィルター清掃時は凝縮器フィンに直接手を触れない ケガの原因	 差し込む 蛍光灯交換時は、ソケットへ確実に差し込む 発火・発煙の原因
 照明回路を切る 蛍光灯交換時は、電源プラグを抜くか漏電しや断器を切る 感電の原因	

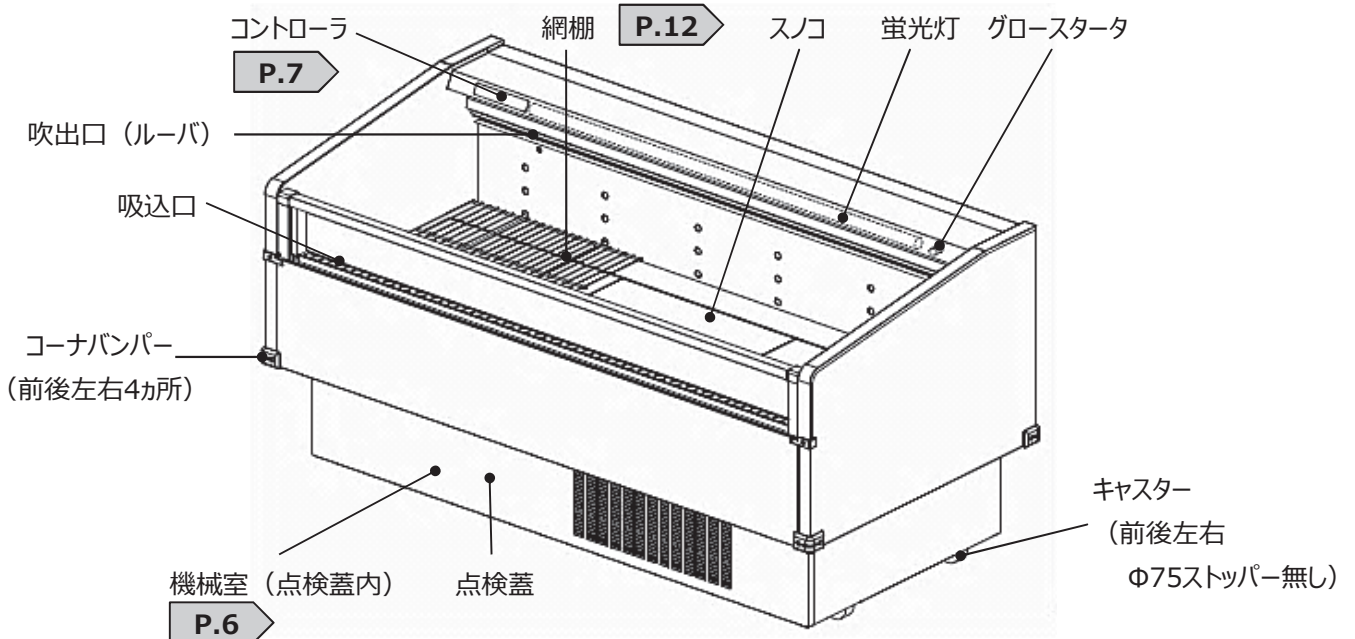
●保管・移設

 警告	
 分解禁止 専門業者以外の人には絶対に分解したり、修理・改造をしない 分解、修理・改造に不備があると火災・感電・水漏れ・ケガの原因	 電源プラグを抜く 長期間ご使用にならない場合は、安全のため電源プラグを抜く ほこりがたまって火災の原因
 依頼する 移設は取扱販売店または、専門業者に依頼する 据え付けに不備があると火災・感電・水漏れ・ケガの原因	 傷つけない 製品を移動する時は、電源プラグをコンセントから抜き、電源コードを傷つけないように移動する コードの破損により、火災・感電の原因
 力を加えない 製品を移動する時に、ガラス部分には力を加えない 破損によるケガの原因	 指示を守る 製品を保管する場合は、幼児が遊ぶ場所を避る ケガの原因

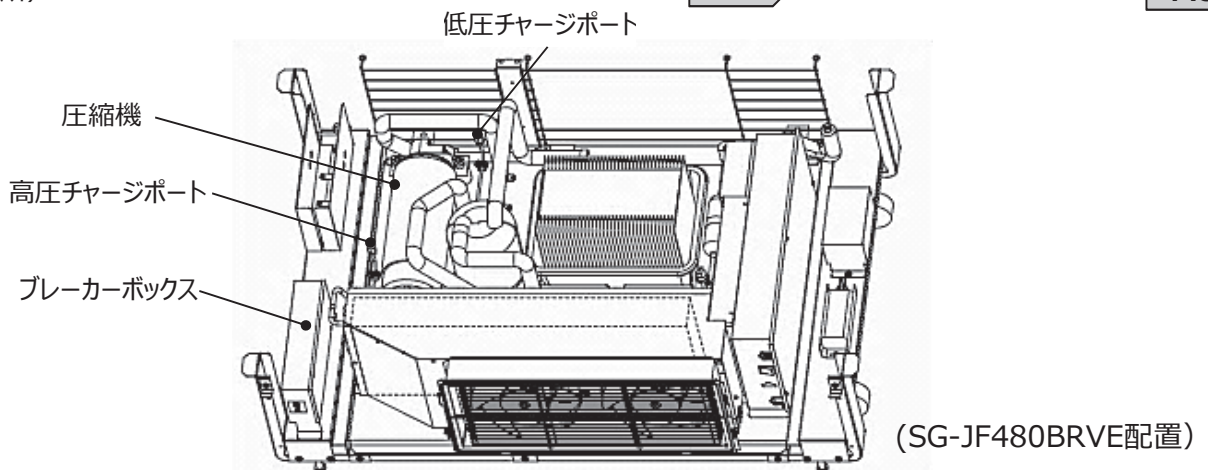
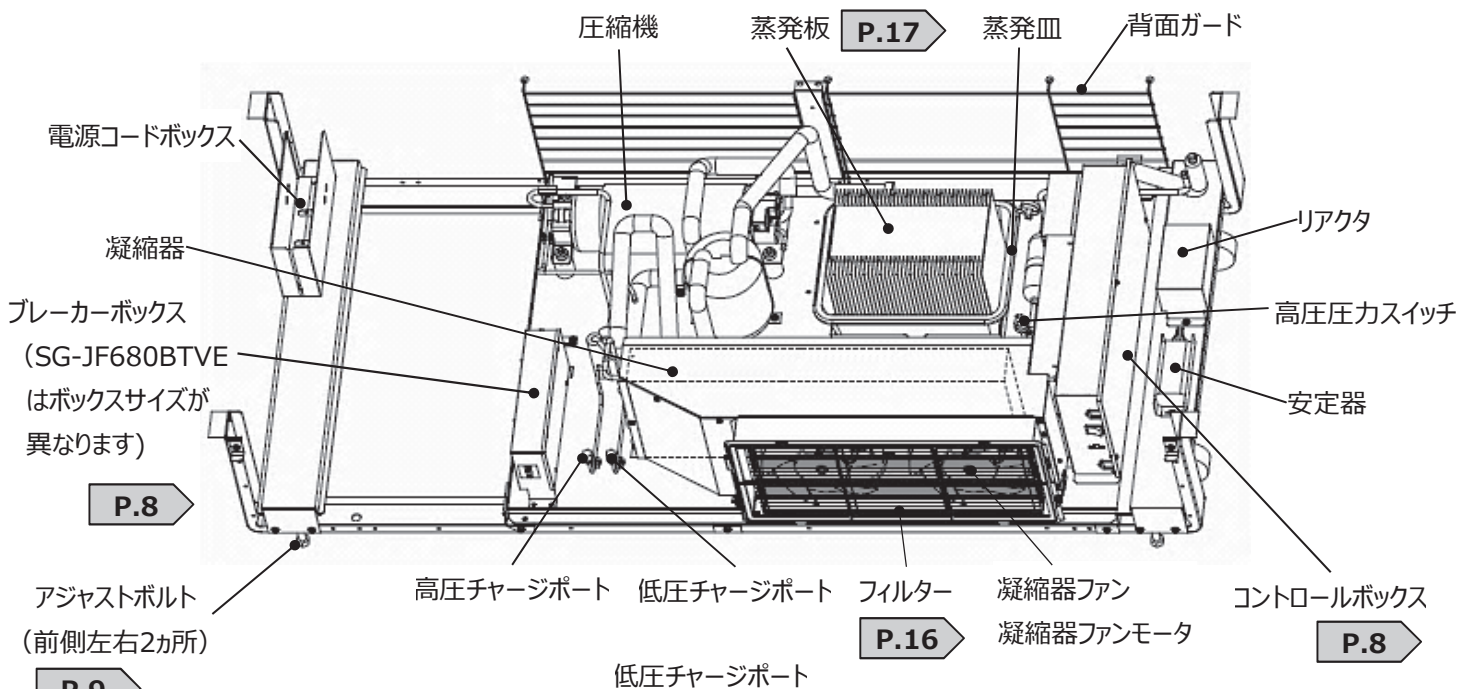
 注意	
 水ぬれ禁止 長期間ご使用にならない場合は、水のかかる場所や湿気の多い所に保管しない 再使用時に絶縁低下から漏電・感電の原因	 よく乾燥させる 長期間ご使用にならない場合は、庫内の水気を十分拭き取った後、良く乾燥させる 製品のサビや腐食による水漏れの原因
 排水する 製品を移動する時は、蒸発皿の排水をする 水漏れや水の飛散による漏電・感電の原因	

各部のなまえとはたらき

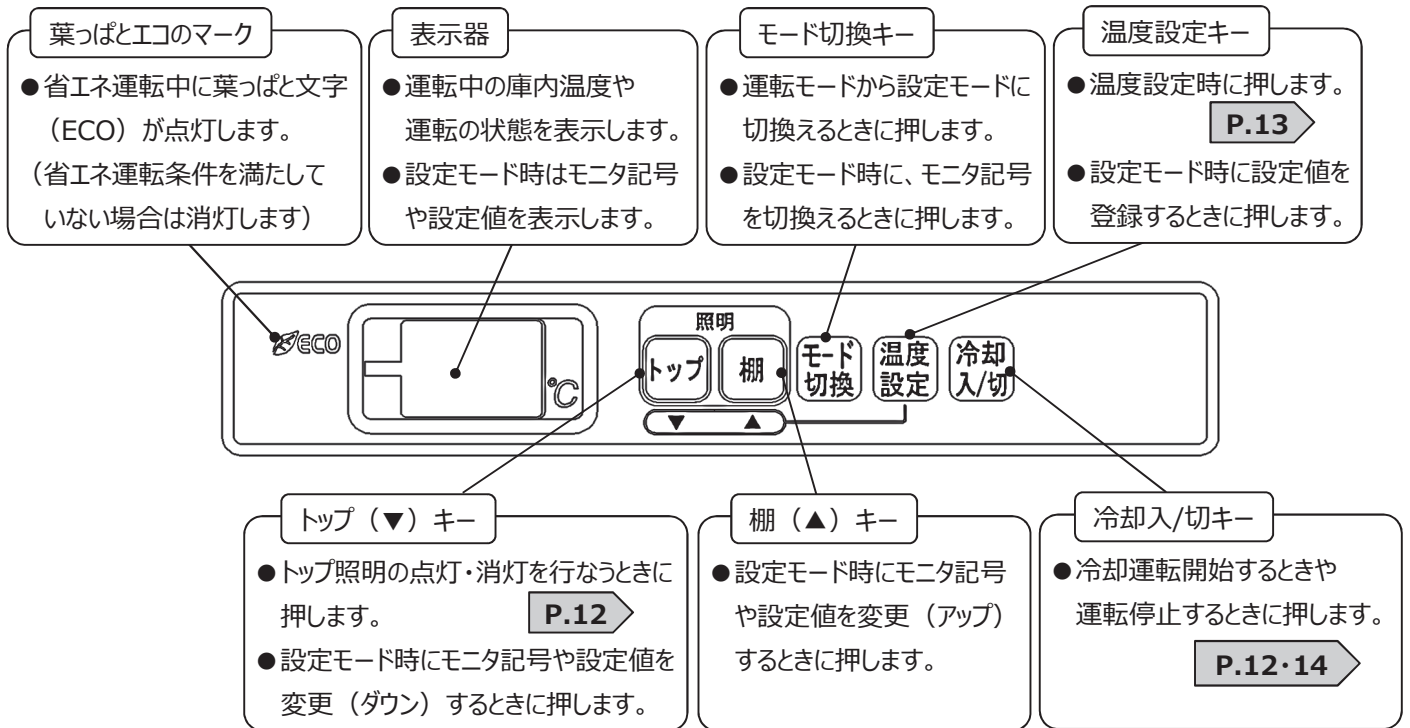
本体










機械室



コントローラ



● 運転中の表示

表示	運転状態	表示	運転状態
 (バーバー)	冷却運転停止中	 (庫内温度と異常表示の交互点滅)	異常警告表示 P.21
 (庫内温度表示)	冷却運転中	 (庫内温度表示点滅)	点滅周期 3.0秒点灯/0.5秒消灯の場合 異常警告表示 P.21
 (デーエフ)	除霜運転中	 (庫内温度表示点滅)	点滅周期 0.5秒点灯/0.5秒消灯の場合 除霜禁止モード P.21
 (ピーデー)	除霜運転終了後の急冷運転中 ●庫内温度が目標温度設定値+3℃以下になるか、または除霜終了から1時間経過後に庫内温度表示に戻ります。		

除霜運転の時間について

冷却器霜取りのため、8時と20時に除霜運転を行なうように設定されています。正しい時間に除霜運転を開始するため、運転を開始する前・停電復帰後等電源を入れなおしたときはコントローラの時刻合わせを行ってください。 **P.11**

各部のなまえとはたらき (つづき)

電装品

● SG-JF680BTVE

● SG-JF480BRVE

● SG-JF480BRVE

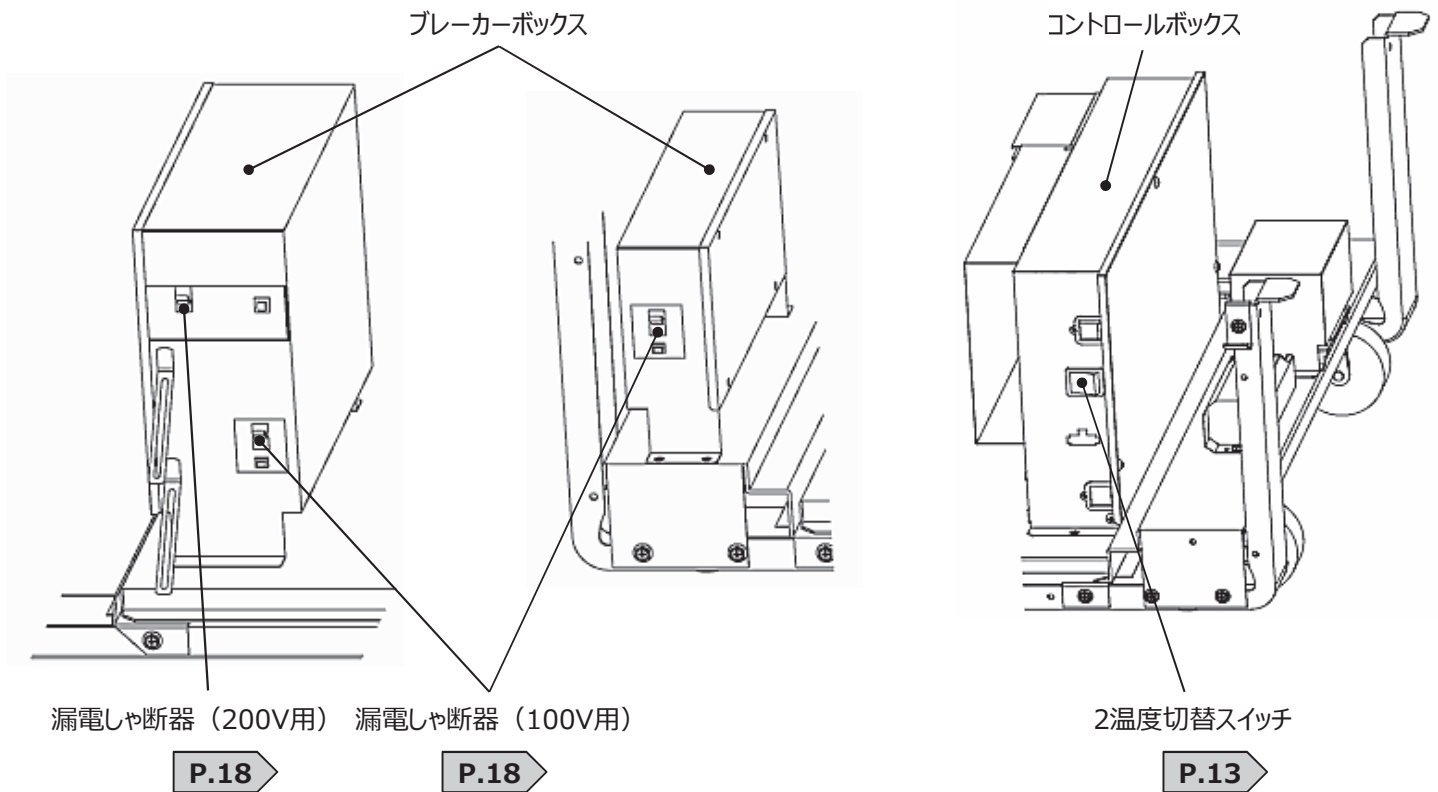
● SG-JF580BRVE

● SG-JF580BRVE

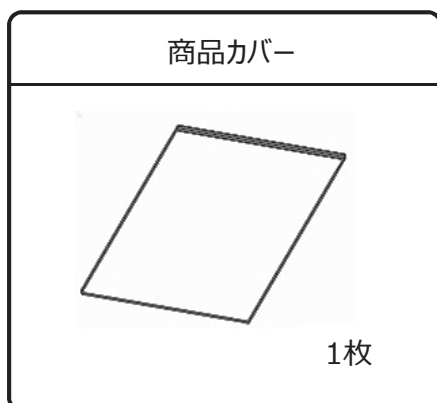
● SG-FF680BRVE

● SG-JF680BTVE

● SG-FF680BRVE



付属品



ご使用前の準備

据え付け場所の選定

次のような場所に設置してください。

● 温度・湿度

周囲温度	27℃以下
周囲湿度	60%以下

- この表の範囲を外れると性能の低下の原因になります。
- 周囲温度が35℃以上（夜間、空調運転停止時）になると、保護装置により、正常な運転が保てなくなります。

● 風のあたらないところ

周囲風速	0.2m/sec以下
------	------------

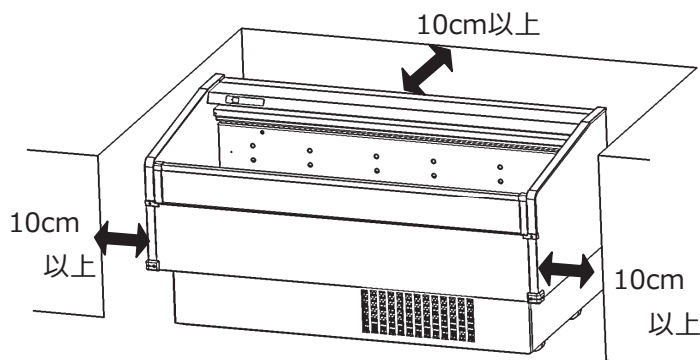
- 空調ダクト、換気扇の近く、店の出入口付近など風の影響を受ける場所に据え付けると、冷却性能・ドレン蒸発性能低下の原因になります。

● 熱気から離れたところ

- 近くに熱源があるところや、直射日光のあたるところに据え付けると冷却性能の低下の原因になります。

● 前後左右は10cm以上すきまをとる

- 吸込み、排気スペースを確保していないと性能低下の原因になります。
- 丈夫で水平なところ
- 不安定な場所に据え付けると振動や音の原因になります。



警告

据え付けは取扱販売店または
設置業者に依頼する
据え付けに不備があると
火災や感電・水漏れの原因

設置

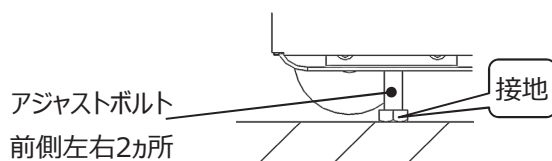
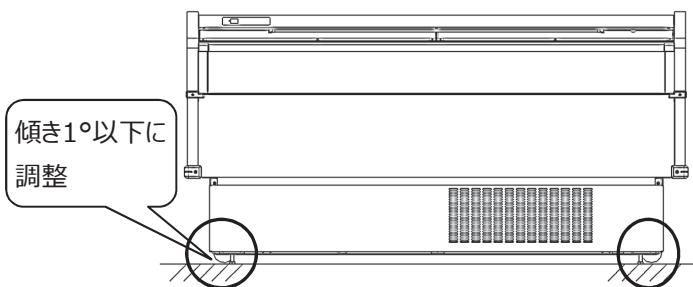
次のように傾きを調整し、ショーケースが移動しないようにアジャストボルトで固定してください。

● 前後左右傾き

- 前後左右の傾きが1°以下となるようにアジャストボルトで調整する。

● 固定

- ショーケースが移動しないようアジャストボルトを床面に接地させる。




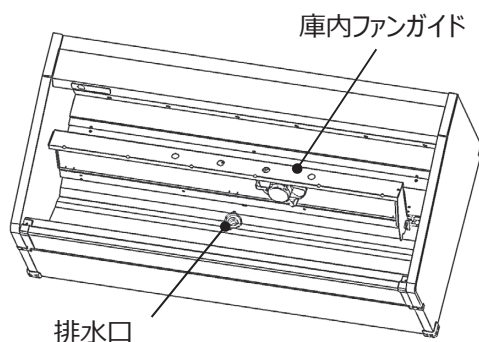
ご使用前の準備 (つづき)

ドレントラップに水を入れる

排水口からの冷氣漏れによる冷却性能低下を防止するため、はじめて運転するときや長時間運転を停止したときは、運転開始前に排水口へコップ3杯程度の水を入れてください。


- 水を入れるときは電源プラグを抜くか漏電しゃ断器を切った状態で行なってください。

 警告	<p>お手入れや点検のときは必ず 電源プラグを抜くか漏電しゃ断器を切る 感電・ケガの原因</p>
---	--



電源

- 電源 (電源種類は機種によって異なります)

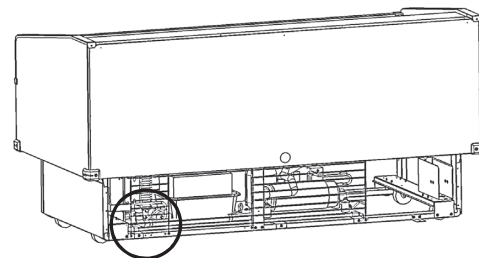
 警告	<p>電源は専用のコンセントを使用する 火災・発熱の原因</p>
---	--------------------------------------


電源	電源プラグ			
	SG-JF480BRVE	SG-JF580BRVE	SG-JF680BTVE	SG-FF680BRVE
単相100V	2極 (15A 125V)			
三相200V			3極接地形 (20A 250V)	

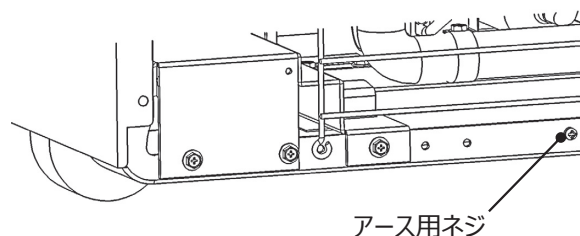
- アース

単相100V機種は必ずD種接地 (アース) 工事を実施してください。

- アース用ネジはショーケース後側から見て左側にあります。
- 三相200V機種はアース付電源プラグになりますので、3極接地形コンセントに接続してください。



 警告	<p>アース工事をする アース線はガス管・水道管・避雷針・ 電話のアース線には接続しない アースが不完全な場合、感電の原因 (第二種電気工事士によるD種接地 工事が必要)</p>
---	---



このショーケースの据え付けは、販売店が下記に基づき実施しています。据付工事完了後、22ページの事項をお客さま自身でご確認ください。 **P.22**

工事名	関連法規・内容	資格
アース接地工事	「電機設備に関する基準」および「内線規程」	第二種電気工事士

コントローラの時刻を合わせる

正しい時間に除霜運転を開始するため、コントローラの時刻合わせを行なってください。



		コントローラ表示内容
①	モード切替 を3秒以上押す	— UE 設定モードに切り替わります
②	モード切替 を5回押す	— d0 "d0"で時刻設定(時)を設定ができます
③	温度設定 を押す	— 12 12時が表示されます
④	トップ 棚 を押し、 現在時刻(時) の値を変更する (ダウン)▼ (アップ)▲	— 13 設定は00~23時で行います 例) 現在時刻 13時の場合
⑤	温度設定 を押し、 時刻(時) の設定完了	— d1 "d1"で時刻設定(分)を設定ができます
⑥	温度設定 を押す	— 59 59分が表示されます
⑦	トップ 棚 を押し、 現在時刻(分) の値を変更する (ダウン)▼ (アップ)▲	— 30 設定は00~59分で行います 例) 現在時刻 30分の場合
⑧	温度設定 を押し、 時刻(分) の設定完了	— d2 時刻設定(時)(分)の設定完了します
⑨	モード切替 を3秒以上押す	— -- "バーバー"が表示されます (冷却運転停止中表示)

ご注意


電源を切っている間は時刻タイマーが停止します。運転を再開するときは再度設定を行なってください。

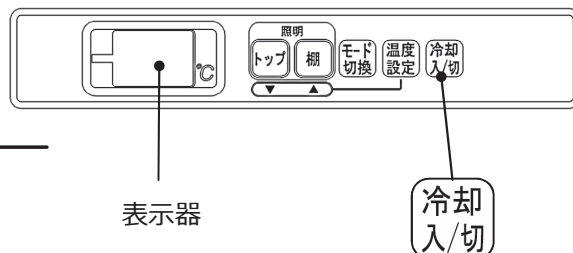
ご使用方法

食品展示用のショーケースです、医薬品や学術試料などは入れないでください。

冷却運転を開始する


運転を開始する前にショーケース専用のコンセントを使用していることを確認してください。

- ① コントローラの表示器に  が表示されていることを確認する



- ②  を3秒以上押す

● 運転開始します。(圧縮機は停止保持時間3分経過後に動き始めます。)

- ③ 庫内温度表示  に変わったことを確認する

● 現状の庫内温度が表示されます
上図は庫内温度20°Cの場合

商品の入れ方

- ① 1時間程運転し、庫内が冷えていることを確認する

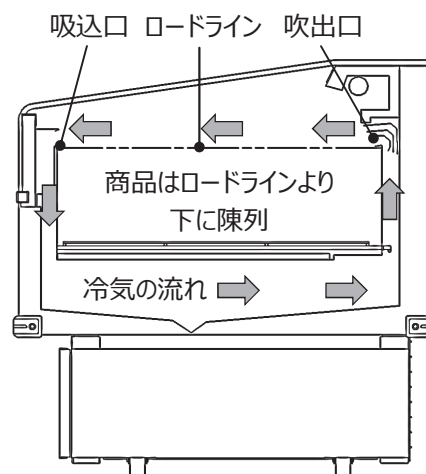
- ② 商品を庫内に入れる

● 商品で吹出口と吸込口を塞いだり、ロードラインより上に陳列すると、冷気の流れが乱れ商品が冷えにくくなります。



警告

冷凍運転時、庫内にはビンやカン類を入れない
ビンやカンの破損によるケガの原因



- 冷凍・冷蔵の陳列商品に合わせ、網棚の位置が変更できます。
- 網棚1枚当たりの許容質量
- 水平陳列 : 庫内深さを2段階変更可能
- 傾斜陳列 : 角度5°・10°の2種類変更可能

形名	許容質量
SG-JF480BRVE	50kg
SG-JF580BRVE	65kg
SG-JF680BTVE	50kg
SG-FF680BRVE	50kg

照明を点灯・消灯する

コントローラの  を押し点灯・消灯する



冷凍 ⇔ 冷蔵を切り替える

冷凍 ⇔ 冷蔵を切替スイッチで簡単に切り替えできます。工場出荷時は冷凍に設定していますので、冷蔵運転をご使用のときは下記の手順で切り替えてください。

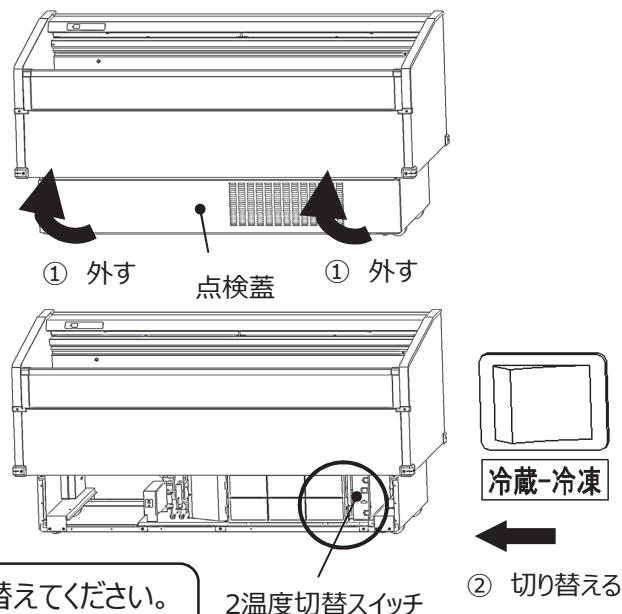
① 点検蓋を取り外す

- 点検蓋の下側を持ち、手前に引きながら持ち上げると外れます。

② コントロールボックスの2温度切替スイッチを冷蔵に切り替える

- コントローラ表示器に "ch" が3秒程表示され庫内温度表示にもどります。

③ 点検蓋を取り付ける



再び冷凍運転でご使用になるときは同じ手順で切り替えてください。

目標温度設定値を変更する

コントローラの目標温度設定値を変更することで庫内温度を調整することができます。下記の手順で行なってください。

● 冷凍・冷蔵目標温度設定値と庫内温度範囲

切替	用途	目標温度設定値	庫内温度範囲
冷凍	アイスクリーム	-28℃	-22~-20℃
	冷食	-22℃	-20~-18℃
冷蔵	精肉・鮮魚	0℃	-2~2℃
	日配・乳製品	5℃	2~8℃

ご注意：SG-FF680BRVEはアイスクリーム温度帯のご使用はできません。

● 工場出荷時設定

冷凍：目標温度設定値 -28℃
(SG-FF680BRVEは-22℃)

冷蔵：目標温度設定値 0℃

- 冷凍・冷蔵の切り替えを行った上で設定値を変更してください。切替を行わず設定値のみで調整した場合、冷却性能が保てなくなる原因になります。

① **温度設定** を押す


② **トップ** **棚** を押し、目標温度設定を変更する
(ダウン) ▼ (アップ) ▲

③ **温度設定** を押す

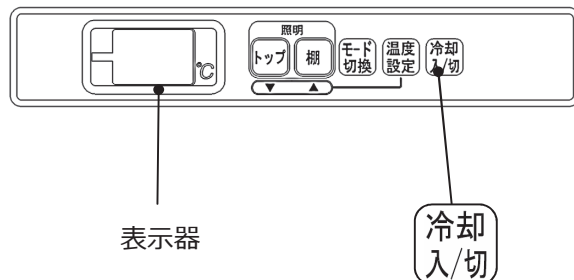
コントローラ表示内容	
- 20	交互表示 - 0
- 5	例) 5℃(日配) の場合
- 0	庫内温度表示に戻ります 例) 0℃の場合

ご使用方法 (つづき)


冷却運転を停止する

- ① コントローラの表示器に  が表示
されていることを確認する

- 表示される温度は庫内温度によって異なります。
上図は庫内温度0°Cの場合



- ②  を3秒以上押す

- ③ "バーバー"表示  に変わった
ことを確認する

運転を再開する場合

停止後3分以内に運転を再開した場合、圧縮機は3分経過後に動きます。

商品カバー (付属品) について

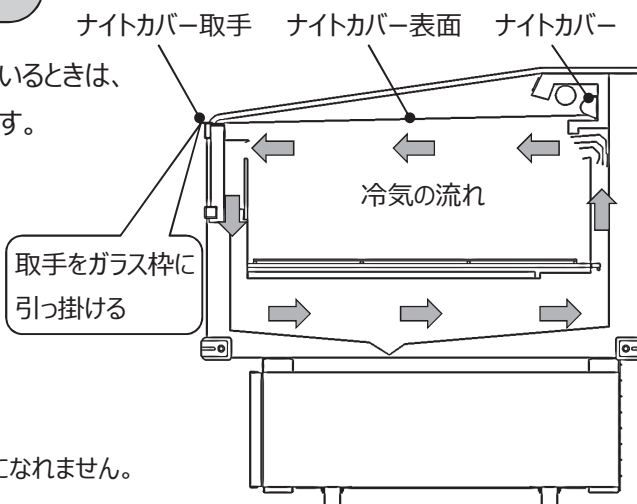
閉店時に商品の上に商品カバーをかぶせることで、商品温度変化が少なくなります。

収納式布製ナイトカバー (オプション) について

オプションでカウンター部に収納式ナイトカバーを取付けているときは、閉店時にご使用いただくと消費電力を抑えることができます。

- 冷凍運転時、周囲環境によってナイトカバー表面に結露した水が氷結する場合があります。
ナイトカバーを収納するときは取り除いてください。
- 収納するときは途中で手を離さず、必ず最後まで取手を持って収納してください。

※) 冷蔵専用PET製のナイトカバーは冷凍機種ではご使用になれません。
布製ナイトカバーをご利用ください。



お手入れと点検

製品を長く・清潔にご使用頂くために
定期的にお手入れをしてください。

お手入れの前に

お手入れをするときは必ず下記の手順で運転を停止し、電源を切ってください。

- ① コントローラの **冷却入/切** を3秒以上
押して運転を停止する



冷却入/切

- ② 電源プラグを抜くか漏電しゃ断器を切る

お手入れが終わりましたら、逆手順で冷却運転を開始してください。
再び電源プラグを差す時はほこりを良く取り除き、根元まで確実に差し込んでください。



警告

お手入れや点検のときは必ず
電源プラグを抜くか漏電しゃ断器を切る

感電・ケガの原因

製品に直接水をかけない

漏電・感電の原因

お手入れに下記のものを使用しないでください

傷つき・腐食・変色・変形の原因になります

- 台所用洗剤（中性洗剤）以外の洗剤
- ベンジン・シンナー・漂白剤・クレンザー・アルコール
- スチールタワシ・タワシ
- 熱湯・酸

外装・庫内・ガラス・網棚

- 乾いたやわらかい布でから拭きしてください。

落ちにくい汚れの場合はうすめた台所用洗剤（中性洗剤）を含ませたやわらかい布で拭いた後、
水を含ませたやわらかい布で拭き取ってください。

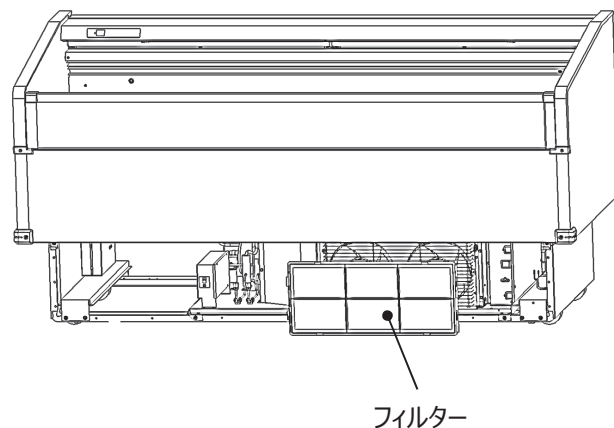
お手入れと点検 (つづき)

フィルター

お手入れの目安：月に1回

ほこりがたまった状態で運転を続けると保護装置作動など正常な運転が保てなくなる原因になります。

- ① 冷却運転を停止し電源プラグを抜くか漏電しゃ断器を切る
- ② 点検蓋を取り外す
 - 点検蓋の下側を持ち、手前に引きながら持ち上げると外れます。
- ③ フィルターを取り出してほこりをよく取り除く
 - 掃除機や、やわらかいブラシで取り除いてください。
- ④ フィルターを元の位置に戻す
- ⑤ 逆手順で冷却運転を開始する



注意

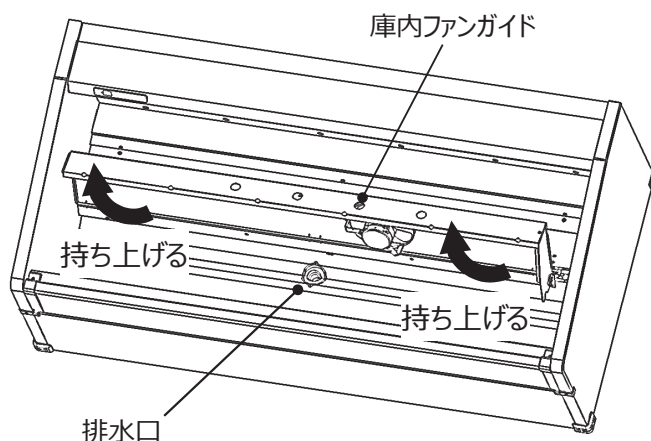
フィルター清掃時は凝縮器フィンに直接手を触れない
ケガの原因

排水口

お手入れの目安：月に1回

排水口がつまったままご使用されますと、ドレン水が排水されず庫内に水があふれる原因になります。

- ① 冷却運転を停止し電源プラグを抜くか漏電しゃ断器を切る
- ② 網棚とスノコを取り外し、庫内ファンガイドを持ち上げる
- ③ 排水口がつまっていないか確認し、清掃をする
- ④ 逆手順で冷却運転を開始する



電源プラグ

お手入れの目安：半年に1回

ほこりがたまったままご使用されますと、トラッキングによる火災の原因になります。

- ① 冷却運転を停止し電源プラグをコンセントから抜く
- ② 電源プラグや刃のほこりをよく取り除く
- ③ 電源プラグの刃をコンセントの根元まで確実に差し込む

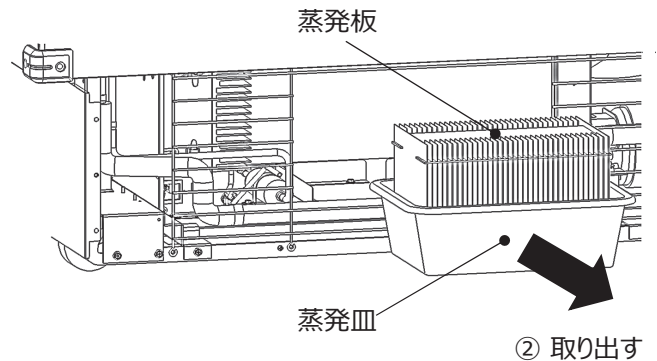
蒸発板

お手入れの目安：半年に1回

汚れが付着していると、蒸発性能低下による水漏れの原因になります。

- ① 冷却運転を停止し電源プラグを抜くか漏電しゃ断器を切る

- ② ショーケースの後面から蒸発皿と蒸発板を取り出す

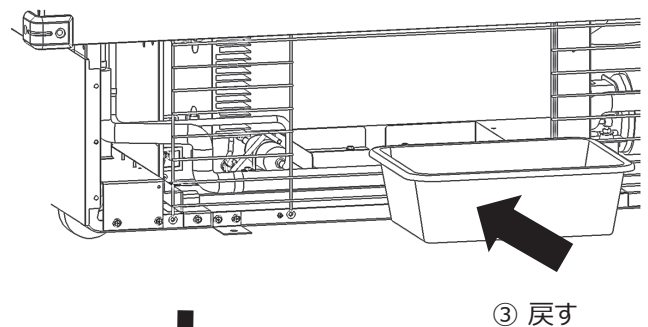


- ③ 蒸発皿のみ元の位置に戻す

- 蒸発板をお手入れする間ドレン水を受けるため元に戻してください。

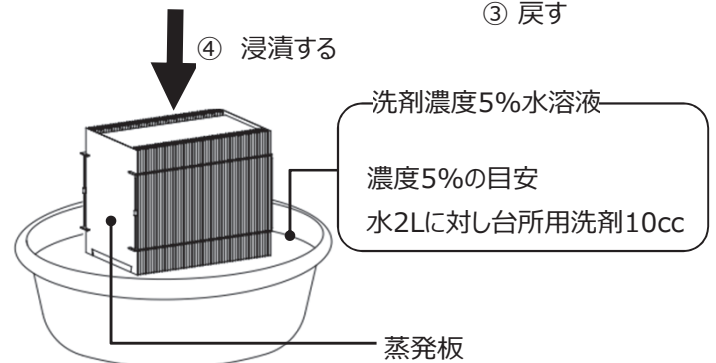
- ④ 蒸発板を台所用洗剤（中性洗剤）を濃度5%にうすめた液に30秒ほど浸漬する

- 蒸発板は水を含むと重たくなりますので、持ち上げるときは蒸発板の底面を支えてください。
- 蒸発板をブラシなどでこすらないでください。



- ⑤ 水でよく洗い流し、乾燥する

- 洗剤分が残っていると蒸発板のフレームのさびの原因になります。



- ⑥ 蒸発皿を引き出し蒸発板を戻す

- 蒸発皿は奥につきあたるまで押し込んでください。

- ⑦ 冷却運転を開始する

蒸発板の交換について

- お手入れをしても頻繁にドレン水がたまるようでしたら新しい蒸発板に交換してください。
- 蒸発板は消耗品です、2年を目安に交換してください。
- 環境によっては蒸発板の性能低下が進み、1年前後で交換になる場合があります。
(粉塵・油分の多い場所・温度・湿度の高い環境など)
- 蒸発板はお買い上げの販売店が「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」(別添)へご連絡ください。

お手入れと点検 (つづき)

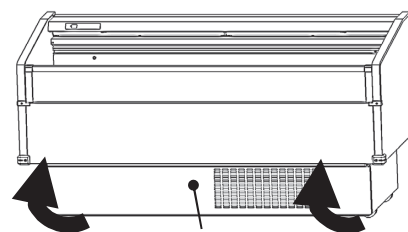
漏電しゃ断器の点検

点検目安：月に1回

以下の手順で点検を行なってください。

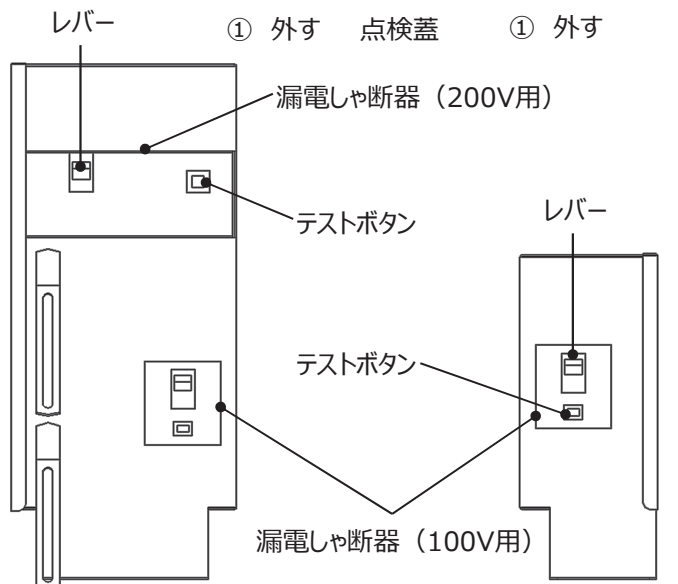
① 点検蓋を取り外す

- 点検蓋の下側を持ち、手前に引きながら持ち上げると外れます。



② 漏電しゃ断器のテストボタンを押す

- 運転が停止し、レバーが「OFF」になれば正常です。
- SG-JF680BTVEは200V用・100V用の両方を点検してください。



ブレーカーボックス (SG-JF680BTVE用)

ブレーカーボックス

③ 動作確認後、レバーの位置を「OFF」から「ON」にする

- 停止後3分以内に運転を再開した場合、圧縮機は3分経過後に動きます。

漏電しゃ断器が点検で作動しない または 通常運転時に作動したとき



電源プラグをコンセントから抜き、商品を他のショーケースなどに移すなど処置した上で、お買上げの販売店が「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」(別添) へご連絡ください。

- 故障した状態でご使用されますと、感電の原因になります。

消耗部品

下記の部品は消耗品になりますので、必要に応じて交換をしてください。

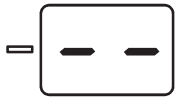

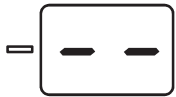
各部品はお買上げの販売店が「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」(別添) へご連絡ください。

蒸発板	蛍光灯	グロースタータ
		
交換目安：2年 サービス部品コード R22037868	サービス部品コード 32W用 R22004330 40W用 R22003330	サービス部品コード 32W用 R22001331 40W用 R22003331

交換目安はご使用方法・環境により変化します。

故障かな?と思ったら

修理をご依頼される前に以下のことをお調べください。









現象	原因の確認	処置方法
運転しない	停電ではありませんか。	停電解消までお待ちください、 停電解消ののち運転を再開します。
	お店の電源ヒューズや配線用 しゃ断器がきれていませんか。	お店の電源ヒューズや配線用しゃ断器を ご確認ください。
	電源プラグがコンセントから抜け ていませんか。	電源プラグのほごりを取り除き根元 まで確実に差し込んでください。
	 が表示されていませんか。	冷却運転停止中です。 冷却運転を開始してください。 P.12
	 が表示されていませんか。	霜取りのため除霜運転を行っています。 30分程で運転再開します。 P.7
	温度調整運転中ではありませんか。	庫内温度が目標温度-2℃以下に達すると、温度 調整のため、運転を停止します。庫内温度が目標 温度+2℃以上に達すると運転を再開します。
運転停止後3分以内で運転 再開していませんか。	停止後3分以内に再開した場合、3分経過後に 圧縮機は運転開始します。	
よく冷えない	ケースの前後左右に10cm 以上のすきまがありますか。	機械室の吸込・排気のために10cm以上 すきまをあけてください。 P.9
	直射日光があたったり、近くに 熱源はありませんか。	周囲の温度が上昇し、冷却性能が悪くなる 原因になりますので据え付け場所を調整 してください。 P.9
	出入口や空調ダクト付近に 設置していませんか	冷気の流れが乱れ庫内に外気が入りやす くなりますので風があたらないよう据え付け場所 を調整してください。 P.9
	 が表示されていませんか。	冷却運転停止中です。 冷却運転を開始してください。 P.12
	冷気の吹出口・吸込口を 商品などで塞いでいませんか。	冷気の吹出口・吸込口から商品などを 取り除いてください。 P.12
	ロードラインより上に商品を 陳列していませんか。	ロードラインより下に商品を陳列してください。 P.12

故障かな?と思ったら (つづき)

現象	原因の確認	処置方法
よく冷えない (つづき)	フィルターが目詰まりしていませんか。	フィルターのお手入れしてください。 P.16
	商品に対して温度切替が適切ですか。	コントロールボックスの温度切替スイッチを確認し、ご使用温度帯に変更してください。 P.13
	冷凍・冷蔵の庫内温度範からはずれていませんか。	目標温度設定値を調整してください。 P.13
音がうるさい	床がしっかりしたところに据え付けていますか。	水平で床の丈夫な場所に据え付けてください。 P.9
	ショーケースにガタつきはありませんか。	前側2本のアジャストボルトで調整してください。 P.9
	ショーケースが壁や物などに当たっていませんか。	ショーケースが壁や物などに当たらないように据え付け位置を調整してください。
照明が つかない	蛍光灯がソケットにしっかりはまっていますか。	ソケットにしっかり差し込んでください。
	蛍光灯が切れていませんか。	蛍光灯を交換してください。
	グロースタータが外れていませんか。	グロースタータをソケットに差し込みなおしてください。
	グロースタータが切れていませんか。	グロースタータを交換してください。
ドレン水が 蒸発皿に 頻繁にたまる	ショーケースに風があたっていませんか。	冷気の流れが乱れ庫内に外気が入りやすくなりドレン水が増える原因になります。設置場所を調整してください。
	蒸発板がよごれていませんか。	蒸発板のお手入れをしてください。それでも良くならない場合は新しい蒸発板に交換してください。 P.17

● コントローラにつきのような表示が出たときは

庫内温度表示と以下の表示が交互に表示されているときは、原因の確認と処置を行なってください。

表示内容	原因の確認	処置方法
 (イーサン)	圧縮機が高温になっています。 フィルターが目詰まりしていませんか。	フィルターのお手入れをして、 運転を再開してください。 
 (イーヨン)	圧縮機が高圧になっています。 フィルターが目詰まりしていませんか。	フィルターのお手入れをして、 運転を再開してください。 
 (イーゴ)	吐出配管が高温になっています。 フィルターが目詰まりしていませんか。	フィルターのお手入れをして、 運転を再開してください。 
 (イーロク)	停電等で電源が一度切れて復帰 しています。コントローラの時刻が ずれていませんか。	コントローラの時刻合わせを 行なってください。 

その他の表示が出たときは

つぎのような表示が出ているときは部品が故障している可能性がありますので、電源プラグをコンセントから抜き、商品を別のショーケースに移す等処置した上で、お買上げの販売店が「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」（別添）へご連絡ください。

- 上記以外の表示が庫内温度と交互表示しているとき
- 庫内温度表示が点滅 点滅周期 3秒点灯 0.5秒消灯しているとき

◇ 庫内温度表示が 点滅周期 0.5秒点灯 0.5秒消灯 で点滅しているときは除霜禁止モードが設定されています。コントローラの温度設定キーを2回押して点滅が解除されるか確認してください。

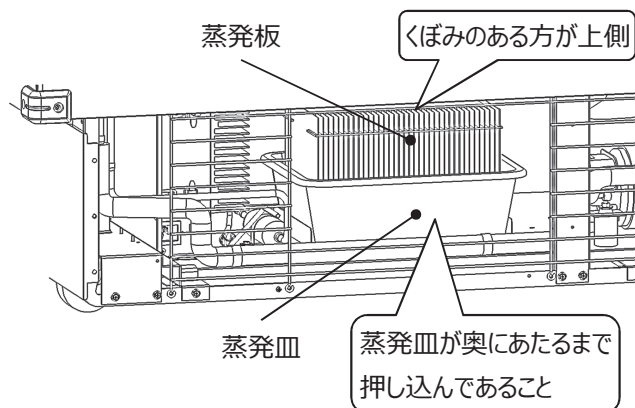
以上をお調べになっても不具合がある場合は、電源プラグをコンセントから抜き、商品を別のショーケースに移す等処置した上で、お買上げの販売店が「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」（別添）へご連絡ください。

据付工事確認と試運転

販売店が試運転を行う際、立ち会ってください。運転手順、安全を確保するための正しい使い方について、販売店から説明を受けてください。

据付工事完了時の確認事項

- アジャストボルトで固定されていますか。 **P.9**
- ショーケースの吸気・排気スペースは確保されていますか。 **P.9**
- アース線が接続されていますか。 **P.10**
- ショーケース専用のコンセントを使用していますか。 **P.10**
- フィルターが挿入されていますか。
- 蒸発装置の位置のずれや、蒸発板が上下逆になっていませんか。



こんなときは

長期間ご使用にならないとき

- 庫内の商品を全部取り出し、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 庫内はきれいに清掃し、水気を十分拭きとったあと、良く乾燥させてください。
- 水のかかる場所や、湿気の多いところには保管しないでください。
- 製品を保管するときは幼児が遊ぶ場所を避けてください。
- 蒸発板のお手入れをしてください。お手入れ方法は **P.17**

移設をするとき

- 移設は販売店または専門業者に依頼してください。
- 取扱説明書と三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内（別添）を製品の目立つところに添付してください。

廃棄をするとき

- このショーケースはフロン排出抑制法第1種特定製品です。廃棄をするときは専門業者に依頼してください。この製品には冷媒としてHFC（フロン）が使用されています。
 - 1) フロン類をみだりに大気放出することは法律で禁じられています。
 - 2) この製品を廃棄・整備する場合にはフロン類の回収が必要です。回収は都道府県に登録された第1種フロン類回収業者に依頼してください。
 - 3) フロン類の種類及び質量は、定格銘板に記載されています。

仕様

項目		形名	SG-JF480BRVE	SG-JF580BRVE	SG-JF680BTVE	SG-FF680BRVE
用途	冷凍		アイスクリーム・冷凍食品			冷凍食品
	冷蔵		精肉・鮮魚（日配・乳製品）			
庫内温度	℃		冷凍 -22 ~ -20			冷凍 -20 ~ -18
			冷蔵 -2 ~ 8			冷蔵 -2 ~ 8
キャビネット	外形寸法	高さ	mm	900		
		幅	mm	1200	1500	1800
		奥行	mm	900		
	外装	-	表面処理鋼板焼付塗装及び樹脂成型品			
	内装	-	表面処理鋼板焼付塗装			
	冷却室	-	亜鉛メッキ鋼板			
	断熱材	-	ウレタン注入発泡			
	吸入口	-	表面処理鋼板焼付塗装			
	キャスター	-	ゴム車輪径Φ75自在キャスター			
	照明灯	蛍光灯	-	ハイデラックス昼白色蛍光灯ランプ		
カウンタ照明		W	32×1	40×1		
冷凍装置	圧縮機	型式	-	全密閉形 DCインバータスクロール		
		呼称出力	W	1250		
	冷却器	-	クロスフィン式（強制循環式）			
	凝縮器	-	クロスフィン式（強制通風式）			
	冷媒制御	-	電子式膨張弁			
	冷媒	-	R404A			
冷媒封入量	g	780	1040	1100		
二酸化炭素相当量※	kg	3058	4077	4312		
地球温暖化係数（GWP）	-	3920				
除霜方式	-	ヒータデフロスト方式（マイコン制御）				
庫内温度制御	-	マイコン制御				
展示面積	m ²	0.76	0.97	1.18		
有効内容積	L	187	233	282		
標準装備	-	コントローラ、ドレン水自然蒸発装置、漏電しゃ断器、網棚、商品カバー、アジャストボルト（2本）				
電源コード （SG-JS680BTVEは単相100V 三相200V両電源が必要です）	単相 100V		3m （125V 15A 2極差込プラグ付）			
	三相 200V		-	3m （250V 20A 3極接地形プラグ付）	-	
製品質量	kg	125	140	160		

品質向上のため、おことわりなく一部仕様を変更する場合がございます。

※この製品に封入されているフロンガスの量を、二酸化炭素の相当量に換算した最大値（地球温暖化を防止するため、適正にフロンを回収する必要があります。）

保証とアフターサービス

●保証書（別添付）

「保証書」は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのおと、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げ日から1年間です。
(冷凍サイクル用部品は2年間です。)

●補修用性能部品の保有期間

当社はこのオープンショーケースの補修用性能部品を製造打切り後12年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店が「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」（別添）にご相談ください。

●修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」(P.19~21)にしたがってお調べください。

なお、不具合がある場合は商品を別のショーケースに移す等した上で、運転を停止して必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店が「三菱電機修理窓口・ご相談窓口」（別添）へご連絡ください。

・保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。

保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。

・保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

点検・診断のみでも有料になることがあります。

・修理料金は

技術料+部品代+出張料などで構成されています。

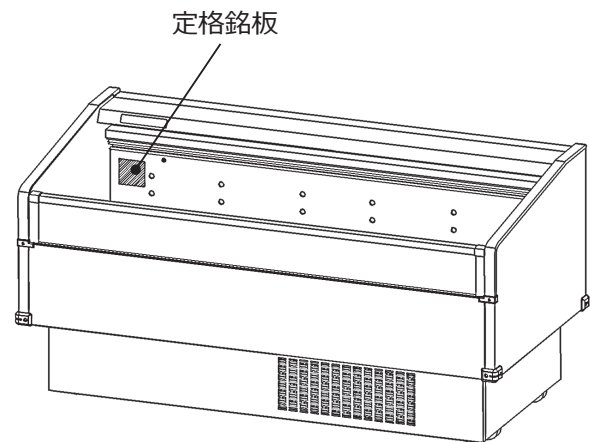
●技術料・・・故障した製品を正常に修復するための料金です。

●部品代・・・修理に使用した部品代金です。

●出張料・・・製品のある場所へ技術員を派遣する料金です。

・ご連絡頂きたい内容

- 1.品名 三菱オープンショーケース
- 2.形名（庫内定格銘板に記載）
- 3.製造番号（庫内定格銘板に記載の8桁の番号）



- 4.故障の状況（できるだけ具体的に）
- 5.設置年月日
- 6.設置場所のご住所
- 7.お名前・電話番号・訪問希望日

●この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。

また、アフターサービスもできません。

便利メモ

お買い上げ販売店名

電話番号

三菱電機株式会社

三菱電機冷熱応用システム株式会社

〒640-8686 和歌山市手平6丁目5番66号（三菱電機（株）冷熱システム製作所（内））